

楽 読 楽 書 第15号

平成24年4月発行

精華町立図書館

所在地：〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南福八妻小字北尻70番地

電話：0774-95-1911 FAX：0774-95-3976

HP：<http://library.town.seika.kyoto.jp>

おすすめの本

『お公家さんの日本語』

ほりい れい いち
堀井 令以知 グラフ社 / 814.9

天皇が住む御所の中で話されていた言葉を公家言葉、あるいは御所言葉と言います。別世界の言葉と思われがちですが、私たちがよく使う、おひや（水）・おつゆ（すまし汁）・しゃもじ（杓子）等の言葉も、実は公家言葉なんです。他にも、朝夕のあいさつを「ごきげんよう」、「失礼します」を「おゆるしあそばせ」などなど。なんとも奥ゆかしく、優雅に聞こえますね。

時代とともに移り変わる公家言葉の歴史と宮中文化を、「篤姫」等の大河ドラマで御所言葉の指導をしている著者が解説しています。

『こども文様ずかん』

しもなか な ぼ
下中 菜穂 平凡社 / 児童754

日本には季節を感じられる文様がたくさんあります。花や動物など、自然のあらゆるものが文様になっています。この本は、春の桜、夏のかみなり、秋の月、冬の雪など、それぞれの季節の文様とその意味を紹介しています。ラーメン丼のぐるぐるもようは、かみなりを表していた！など、身近なものに文様が使われていることを知ることができます。

そして、江戸時代から伝わる“もんきりあそび”とよばれる切り紙の作り方もっています。どんな形ができるか聞いてからの楽しみ！
いろんな文様を作ってみませんか。